

福島県出身ボランティア 現地レポート

インドより



JOCV 眞岡千佳
出身地：白河市
派遣国：インド
職種：日本語教師

ナマステ♪(ヒンディー語でおはよう、こんにちは、こんばんは、さようなら。)
現在私は、首都デリーからバスで1時間半ほど北にあるパニパット市で活動しています。パニパットは福島で言う郡山市のようなにぎやかな街ですが、高層ビルはありません。緑生い茂る山もありません。サルやブタなどの動物たちが自由に歩き回る街で、ゾウやラクダも見かけますが、彼らには麦やレンガなどを運ぶ重要な役割があります。360度平らで、野菜や果物の豊富なこの街の一角で、私は日本語教師をしています。



荷台をつけたラクダ

配属先は、幼稚園から高校までが一つになった私立の学校(パブリックスクール)です。私は日本で中学校の教師をしていましたが、教育現場は日本もインドも同じです。「生徒のパワーに負けずにいかに授業を進めるか」ということに注力しています。日本でいう小学4年生から中学2年生までは、落ち着きがなくクラスをまとめるのに苦労しますが、日本での教員経験を活かし「少し難しめの、考えれば解ける問題を出す」という授業のスタイルですと、一生懸命考えてくれます。中学3年と高校1年に当たる9、10年生は人数も少なく、日本語を勉強したくて授業を選択した生徒たちで集中して授業に取り組んでくれるので、やりがいがあります。



にほんのかおり

日本語・日本文化に関する大会があり、歌、劇、CM、衣装、ポスター、書道がそれぞれ競われます。



Annual Function

しかし、4月に新学期を迎えると、学校内の環境が変わってしまいました。去年まであった日本語専用の教室がなくなったり、中心となる現地の日本語教師が日本語教育から離れてしまったりと、活動を行っていく環境になってしまいました。しかし、日本語を勉強している子どもたちにしわ寄せがいかないよう、残りの任期も子どもたちの「勉強したい気持ち」に真摯に応えていきたいと思います。



七夕を飾る4年生

日本語を勉強している生徒たちが授業に熱い事を書き、毎の業に励んでいます。

23年度4次隊 被災地支援ボランティア活動

二本松 駒ヶ根(長野県)にあるJICAボランティア訓練所では、訓練修了時に被災地の復興支援を目的としたボランティア活動を奨励しています。震災からちょうど1年目を迎えた3月11日には、それまで行っていた支援物資の仕分けなどの活動ではなく、被災地に寄り添い、共感することを目的に、二本松市、いわき市の2ヶ所で、追悼行事運営のサポートを実施しました。



いわきではフラダンスのパフォーマンスが会場を盛り上げました。

福島県にゆかりのあるJICAボランティア 平成24年度1次隊 (2012年6月出発)

福島県出身者や福島で学んだ、働いていた方などを紹介します。
①出身地 ②派遣予定国 ③職種

青年海外協力隊 鈴木 唯香 さん
①須賀川市 ②ザンビア ③看護

今、私がここにいることができるのは、多くの人の支えがあってこそだと感謝しております。ここでの出会いを大切に、残り665日間を送りたいです。任国では、笑顔忘れず、多くの人々と力を合わせ、精一杯活動していきます!

青年海外協力隊 長沢 泰宏 さん
①栃木県(福島大学出身) ②モンゴル ③理数科教師

学生の頃からお世話になった福島に帰ってこれてうれしく思います。二本松の温かさに支えられながら、よき仲間とともに充実した訓練生活を送っています。すべての出会いに感謝です。いつか福島に恩返しできることを願って、任国での2年間、一生懸命頑張ります。

青年海外協力隊 福田 千恵 さん
①会津美里町 ②フィリピン ③看護

訓練所に入所し、様々な方と出会い、学び、充実した日々を過ごしております。これも、二本松市の皆様の温かな支えがあったことと実感しています。感謝の気持ちを忘れずに、現地で子どもたちと一緒に楽しく勉強していきたいです。

青年海外協力隊 宗像 みなみ さん
①東京都 ②インドネシア ③日本語教師

ゆかりのある福島県にて訓練を受けることができ、嬉しく思っています。また、二本松市の方々のあたたかい支援に心から感謝申し上げます。今だからこそ、また自分だからこそ伝えられることを、任国をはじめとする海外に確実に発信していけたらと考えています。

青年海外協力隊 秋山 真輝 さん
①東京都 ②ベリーズ ③エイズ対策

多くの方々のお支えのおかげで訓練までとり着けたことに感謝の気持ちでいっぱいです。任国ではエイズの影響を受けている人々など、社会で特に弱い立場に置かれている人々の状況の改善のために現地の人々と力を合わせて活動したいです。

青年海外協力隊 伊東 瑞歩 さん
①郡山市 ②ブータン ③栄養士

訓練所では、他の訓練生から多くの刺激を受け、大変充実した時間を過ごしています。活動を支えてくださる方々に感謝しています。任国では、常に相手の幸せを考えた活動をしたいと思っています。今後も精一杯、努力を重ねていきたいです。

青年海外協力隊 高橋 裕 さん
①新潟県(いわき明星大学出身) ②カリブス ③PCインストラクター

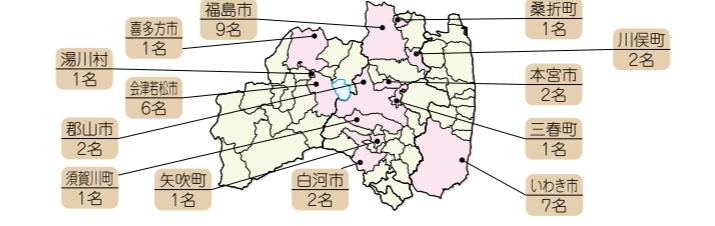
ほんやり生きてきました。ふと嫌だなと思いました。少し努力をしてみました。そうしたら協力隊の訓練所にいました。今は毎日必死です。今まで努力をしてこなかったからです。それでも僕は今ここにいます。大事なことは一歩ふみだすことです。

福島県出身JICAボランティア 2012年5月31日現在

合計派遣中 46名 / 累計 574名

青年海外協力隊員数		日系社会青年ボランティア数	
派遣中	38	累計	526
派遣中	0	累計	9
シニア海外ボランティア数		日系社会シニアボランティア数	
派遣中	7	累計	35
派遣中	1	累計	4

※2011年冬号まで「みだたら」の青年海外協力隊員数・シニア海外ボランティア数には、短期ボランティアの人数を入れておりましたが、2012年春号からは改めて記載しております。また累計は延べ人数(複数回派遣を含む)になっております。



6月~7月のイベント情報

6月14日	平成24年度1次隊 派遣前訓練 終了式
6月中旬	国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト募集開始(締切日:9月14日)
7月11日	JICAボランティア派遣前出身自治体表敬
7月11日	平成24年度第2次隊 派遣前訓練入所式

<次号予告> JICAサポーター宣言!
私達の日々の生活を支えてくれるバスや電車を運営・運行する福島交通株式会社(以下、福島交通)が、このJICAサポーター宣言をしてくださいました。福島交通が運行するバス車内において、JICAボランティア募集広告等を掲示していただいています。次号、福島交通がJICAサポーターとなったきっかけを詳しくお伝えします!

独立行政法人国際協力機構 二本松青年海外協力隊訓練所
〒964-8558 福島県二本松市永田字長坂4-2 TEL.0243-24-3200 FAX.0243-24-3214
募集・広報担当 E-mail: jicanjv@jica.go.jp JICA二本松 検索

「みだたら」バックナンバーがWeb上でご覧になれます URL <http://www.jica.go.jp/nihonmatsu/office/pr.html>

JICA福島デスク
〒960-8103 福島市舟場町2-1
公益財団法人 福島県国際交流協会内
電話 024-524-1315 FAX 024-521-8308
Email: jicadpd-desk-fukushimaken@jica.go.jp
※本誌に関するお問合せは、上記「JICA福島デスク」(八巻)までよろしくお願ひします。

JICA二本松へのアクセス
二本松青年海外協力隊訓練所案内図

JICA ジャイカ
二本松青年海外協力隊訓練所 ニュースレター

みだたら



特集 『JICAボランティア同窓会 in 二本松』開催